

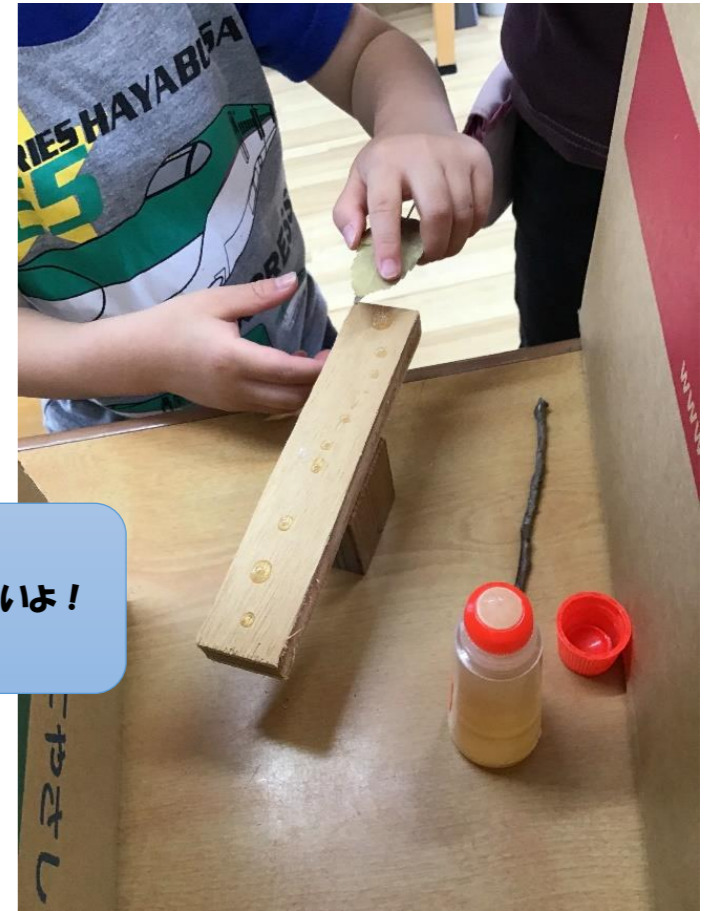
木片に触れてみる



めろん組さんにある作品を見つけ興味を持った子ども達。余っていた木片を保育室へ持っていくと「やりたい!」とすぐに集まってきました。木を手にして「どうしたらいい?」と聞いてくる子ども達に逆に「どうしたい?」と聞くと「くっつける」「なにかつくる」と返事があり製作スタート!



たくさんのいをだすとつけやすいよ!



「どうやってつける?」と考えていた子ども達。一人の子が「のりで付けばいいよ」と始めると次々にのりを持ってくる子ども達。すぐにつかないことに悪戦苦闘しながら思い思いに作り始めていました。

ここをとめたらどうかな?



ちいさいはっぱつけづらいな~

今まで身近にあった、のりとセロハンテープを使いながら作り上げていた子ども達。上手につかないのではと思っていた保育者の考えとは裏腹にのりでもしっかりつけることが出来る子もいました。自然物に触れながら自分だけの物を作り遊びに発展していき想像力も膨らみます。めろん組さんとの違いを感じたり使っている道具を聞いたりして新しい物に触れながら経験を重ねていけたらと思っています。

